

3月号

平成30年2月28日

杉並区立荻窪小学校

TEL 3333-6628

<http://www.suginami-school.ed.jp>

/ogikuboshou/



題字 学校運営協議会委員 穂苺真里子様

行く春、来る春、3月を迎え

校長 西脇 裕高

- ありがとう 相手も 自分も 気持ちいい
- 小さな感謝を見つけて言いたい ありがとう
- 心から感謝をすれば 必ず 感謝が返ってくる
- ありがとう ただ 一言のその言葉 いくつの笑顔に つながるだろう
- ありがとう 身近な人に言いにくいのはなぜだろう でも 今日 身近な人に伝えてみよう
- ありがとう 感謝を伝えられる人は温かい心をもっている人 そういふ人に私はなりたい
- ありがとうって言ったらみんなが笑ってくれていい気持ちになったよ ありがとうはいい言葉だよ
- ありがとうは魔法みたいに 言われた人の心がホカホカするんだよ
- ありがとうっていうことは めったにないってことなんだ

「ありがとう」をテーマに、子供たちがすてきな「メッセージ」を書いてくれました。上に紹介した最後の子は「ありがとう」の語源が「有難い」であることから、「めったにない、どれだけ大切なものなのか」ということを伝えようとしてくれたのだと思います。「ありがとう」を大切に使える子供たちに育っていることが嬉しいです。

2月24日の道徳授業地区公開講座・東京都道徳教育推進拠点校研究報告会には、多くの方々にご参加いただき、ありがとうございました。本校の教育目標「美しい心の子ども」の育成につながる、「心を育てる」教育の一端を見ていただけたことと思います。白百合女子大講師宮島盛隆先生の講演も、分かりやすく楽しいお話でした。豊かな心を育てるために大切な親、学校、地域のかかわりをあらためて確認しました。人と人がかかわることの素晴らしさをこれからも大切にしていきたいと思います。

3月に入りました。「行く春」卒業、進級に向けて、今年

の成長を子供たちが自ら振り返り、認め合う時期です。そして「来る春」4月、新たな出会いの中、目標をもって新しい一歩を踏み出す時期です。荻窪小学校では、毎年、学級編制替え（クラス替え）を全学年で実施してきています。これは、次世代を生きる子供たちにとって、時代や環境の変化に対応できるコミュニケーション力や人間関係をつくる力を付けることが、とても大切だと考えているからです。次世代を担う子供たちには、限られた友達関係だけでなく、より多くの人と仲良くかかわることができるようになって欲しいと願っています。また、相手を認めることができ、周りからも認められる存在であって欲しいと思っています。自分と他者との違いを認められる。みんな「違い」がある、それを認め合える力を育てたい。一人一人どの子どもも大切な存在である。そう考えているからです。もちろん、友達とうまくかかわる距離感や方法は、子供自身が学びとっていくものと同時に、教員や大人がしっかりとサポートすべきことです。子供同士の出会いとかかわり合う機会をさらに増やし、見守り、指導していきます。また、子供がより多くの教員と出会い、一人の子供を多くの教員が知り、支えるという学校づくりを進めていきます。教員は、1年という時間を大切に、子供たちに安心して生活や学習のできる学級集団をつくる努力を続けてまいります。

本校はコミュニティ・スクール（地域運営学校）として、教育目標「美しい心の子ども」「深く考える子ども」「たくましく生きる子ども」を目指して教育活動に取り組んでいます。今年度の教育調査の結果や学校関係者評価の結果を真摯に受けとめ、教育活動を見直し、次年度の教育活動の方針と計画を立ててまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動に対して、ご支援、ご協力いただき、温かく見守っていただきありがとうございます。これからも「共に学ぶ 共に創る 未来志向」のコミュニティ・スクール荻窪小学校をよろしく願いいたします。

平成 29 年度 教育調査のまとめ

(肯定率:「とても思う」「やや思う」の合計)

領域	保護者アンケート	肯定率
学校生活一般	子どもの学校生活は、全体として満足できるものである。	89.6%
一貫教育・異校種の協議	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	48.5%
学校評価	学校は、自校の教育活動に関する評価結果とそれに基づく改善策等の情報を提供している。	64.2%
学級経営	学校では、子どもが安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている。	84.4%
学習成果の実感	子どもは、学校の授業を通して、分かることやできることが増えている。	90.8%
学習評価	学校は、子どもの学習状況を適正に評価している。	82.3%
教材教具(ICT)	学校は、ICT 機器(電子黒板やデジタル教科書等)を活用した授業を行っている。	80.8%
道徳教育	子どもは、学校での生活を通して、他者と共によりよく生きるための力が育まれている。	84.6%
体育・健康教育	子どもは、学校での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。	84.7%
特別支援教育	学校は、子どもたちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。	54.1%
地域と共に在る学校	学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	73.7%
生活指導体制	いじめや不登校などに対して、未然防止、早期発見、解決に向けて、教員が協力して取り組んでいる。	61.5%
危機管理体制	学校での生活を通して、子どもに地震や火災など、様々な危険を予測し、回避する力が育まれていると感じている。	68.7%

領域	児童アンケート(5, 6 年)	肯定率
学級経営	先生は、クラスみんなが分かり合い、協力し合えるようにしてくれている。	88.2%
個に応じた指導	授業では自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。	44.9%
学習成果の実感	学校の授業によって、分かることやできることが増えている。	82.2%
学習評価	先生は、授業で自分ができたことを誉めてくれたり間違えたところを教えてくれたりしている。	71.7%
教材教具(ICT)	先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。	95.2%
系統的・連続的指導	先生は今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。	76.2%
道徳教育	道徳の時間では、友達や家族、地域の人たち共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。	79.1%
体育・健康教育	先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。	75.4%
地域と共に在る学校	先生は、地域の人たちと協力しながら、授業や学校行事をよりよくしてくれている。	69.6%
教育相談体制	友達や先生、家族のことなどで悩んだとき、学校に、相談できる大人(先生、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、地域の人など)がいる。	72.9%
危機管理体制	学校では、地震や火事など様々な危険を予測し、避けるための知識や考え方について学んでいる。	89.1%

昨年 12 月に実施した教育調査では、保護者の皆様から提出率 92% 総数 617 枚とたくさんのご回答をいただき、ありがとうございました。また、自由記述欄も約 70 名の方々から、貴重なご意見をいただきました。

全体的な肯定率は、昨年度と比較して保護者は 15.8% 児童は 10.0% 上がっています。杉並区から提示された質問内容が今年度から変わったことも原因と考えられますが、肯定率の上昇は教職員の励みになります。

本校の学校経営方針の重点目標として「ヒューマンディグニティ(人間の尊厳)教育」を推進しています。平成 28 年度からは、東京都道徳教育推進拠点校として道徳教育に重点をおいて教育活動に取り組んでいます。本校の道徳教育に対する肯定率が、保護者は 22.9% 児童は 30.2% 上昇したことは、本校の道徳教育の実践が「道徳通信」や「親子道徳の日」を通して保護者の方々に伝わった成果かと思われます。反対に、「小中一貫教育」や「特別支援教育」の学校での実践が、保護者の方々に伝わっていないことがあり、今後は学校だけでなく、ホームページ等も活用し、情報を積極的に伝えてまいります。

この教育調査の結果をもとに、今年度の教育活動を見直し、次年度の教育活動の方針と計画を立ててまいります。今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

文責: 副校長 森野 順子

道徳授業地区公開講座

研究推進委員長 望月 健史

本校では、平成 28・29 年度東京都道徳教育推進拠点校の指定を受け、「豊かな心を育み、よりよい生き方を目指す児童の育成」をテーマに研究に取り組んできました。来年度から全面実施される「特別の教科：道徳」では、児童にどのような力を付けることをねらいとしているのか、どのような授業を実践していくべきなのかを検討し、研究授業を重ねてまいりました。



研究主題に迫るために、「考え・話し合う道徳」を進めると共に、『自分の考えを表現するための手だての工夫』と『互いの考えを話し合うための手だての工夫』の2つの視点を軸に、教材を通して自分自身について考え、振り返ったり、友達の考えに触れたりすることで、よりよく生きようとする気持ちをもてるようにしています。

各学年の実態を考え、手だてを講じることで、より自分の考えを表現することに繋がったり、互いの考えを進んで話し合ったりする児童が増えてきたと感じます。登場人物の気持ちを考えることを通して、自分の生活を振り返り、よりよい生き方や自分で考える姿もありました。教育調査にある「道徳の時間では、友達や家族、地域の人たちと共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。」の項目で約79%と高い肯定率が見られました。これも、子供たちが他者の考えを受け止め、認めながら話し合いを重ねたことで現れた結果だと考えます。これからも、よりよい生き方を考えていけるように授業に取り組んで参ります。

また、児童の「他者を認めようとする心」や、「自尊感情を高めるための取り組み」を授業以外にも進んで実践しています。クラスごとでは、友達の良いところを見付けお互いを認め合う活動を年間通して行っている学級。また、学年の取り組みとして、朝に挨拶運動を行っている学年。学校全体の取り組みとしては、「なかよし班活動」を行っています。異学年で交流することで、相手を思いやることを大切にすることを育てています。校内には「人権メッセージ」を掲示したり、「いいね！ほめ合いたい週間」として、クラスや学年の良いところを見付けて掲示をしたりしました。

最後に、道徳だより・親子道徳の日についてです。家庭と一緒に道徳教育を進めていこうと取り組んでいることを紹介したいと思います。本校では、学年便りと一緒に、「道徳だより」を毎月発行しています。学校と家庭が共働して道徳に取り組んでいくことが、より良い生き方を目指す児童の育成につながると考え、道徳における授業のねらいや児童の反応等を紹介しています。

また、「親子道徳の日」として児童の反応や考えを授業で用いたワークシートを通して、家庭で話し合う機会を設定しました。保護者、児童がそれぞれの価値観をもって話し合うことで多面的、多角的な道徳的価値に児童が触れたり、自分の考えに自信をつけたりすることができます。その結果児童は、より道徳的価値について深く考え、より良い生き方への意欲を高めようとする姿が見受けられました。

道徳授業地区公開講座兼研究報告会では、研究のまとめとして本校の2年間の研究の発表をし、白百合女子大学宮島盛隆先生に『心を育てるために～親と学校で大切にしたいこと～』を演題に講演をいただきました。いじめに関する考え方や心を育てるために大切にしていきたいことなど多岐に渡って道徳教育で大切にしていかなければならないことを教えて頂けたと思います。これからも、家庭と学校、地域が協力してよりよい生き方を目指す児童の育成を進めていけるように取り組んで参ります。今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

3月の行事予定 授業日数 (1~4年16日 5, 6年17日)

	曜	朝	学校行事・児童会活動等	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	音楽朝会		5	5	6	6	6	6
2	金	朝学習	6年生を送る会 3・4年保護者会	5	5	5	5	6	6
3	土		杉並区立小学校音楽教室発表会						
4	日		サイエンスフェスタ						
5	月	全校朝会	5年社会科見学 1・2年保護者会	5	5	6	6	6	6
6	火	安全指導	5・6年保護者会	5	6	6	6	5	5
7	水	朝学習		5	5	5	5	5	5
8	木	朝学習		5	5	6	6	6	6
9	金	朝学習	避難訓練	5	5	5	6	6	6
10	土	朝学習	土曜登校日 全学年奉仕活動 清掃活動 管楽器クラブオリジナルコンサート	3	3	3	3	3	3
11	日								
12	月	全校朝会		5	5	6	6	6	6
13	火	朝学習		5	6	6	6	6	6
14	水	朝学習		5	5	5	5	5	5
15	木	朝学習		5	5	6	6	6	6
16	金	朝学習		5	5	5	6	6	6
17	土								
18	日								
19	月	全校朝会		5	5	6	6	6	6
20	火	朝学習	3学期給食最終 大掃除	5	6	6	6	6	6
21	水		春分の日						
22	木	修了式	卒業式予行(3・4校時)	2	2	2	2	4	4
23	金		卒業式					4	4
24	土								
25	日								
26	月		春季休業日始						

《主な行事》

◆4年 二分の一成人式

10日(土) 2、3校時
自分自身の「成長」に気付いたり、「これからの自分」について考えたりする活動として「二分の一成人式」を各クラスで行います。子供たち自身で企画・運営して、今の自分たちのことや将来の夢などを発表します。最後に、4年生全員で歌を披露します。

◆管楽器クラブ

第28回オリジナルコンサート

10日(土) 13:30開場
14:00開演
場所: 荻窪小学校 体育館
「ライオンキング」や「木星」などを発表します。また、宮前中学校の演奏も予定しています。みなさんのお越しをお待ちしております。

◆保護者会

今年度のまとめとして、一年間の振り返りや来年度のことについて担任よりお話をさせていただきます。

◆音楽専科 梅村理絵教諭が、2月17日に、女兒を出産しました。

◆23日の卒業式は1~4年生はお休みです。座席の関係のため、1~4年生の卒業式参加はできませんので、ご了承ください。

◆不審電話について

PTAの役員や実在する保護者を名乗る女性から、行事实施のための名簿作成や会議開催のための連絡を理由に、電話番号を聞き出す事案が杉並区内の学校で多発しています。配布されている「電話番号一覧」の管理を十分お願いいたします。

◆予告なしの避難訓練があります。

4月の予定



5日	木	入学式準備 新6年生 登校時刻 8:50 下校時刻 11:30頃
6日	金	始業式 登校時刻 8:15 2~6年生 下校時刻 9:20 3~5年生 6年生 10:00 2年生 11:00頃 入学式 10:00開始 2年生のみ参加

